

# 真高寺だより

第25号 平成28年1月1日発行

発行所：真高寺（伊澤孝順住職）

住 所：市原市飯給1143

電 話：0436-96-0058

\*発行責任者 根本 貞夫

\*編集責任者 木村 康

謹賀新年



総代会長

根本 貞夫



明けましておめでとうございます。先ずもって檀信徒の皆様のご健勝とご多幸、そして真高寺の弥栄を心よりご祈念申し上げます。

さて私も間もなく傘寿を迎えます。人生の晩年において光栄にも真高寺檀家総代会長を務めさせていただいたことに心より感謝申し上げます。また、前佐久間常壽会長の下で、由緒ある山門の全面解体改修という一大事業に多くの関係者の皆さんと一緒にすることが出来ましたことは、実に生涯の幸せ事でした。

私は総代役員になって以来、報恩の思いを密かに心に念じて参りました。それは大げさなことは出来ないまでも、お世話になった方々の命日をしっかりと記憶し、毎日の仏様へのお祈りの中で、それらの方々の命日には欠かさずに御礼のご挨拶を心の中で申し上げるようにしていることです。自明のことですが、私が今こうして居られるのは、親を始めとするご先祖様のお陰であると同時に、今の自分を導き支えてくれた方々のお陰でもあります。ですから、すでに故人となられた恩ある方々への感謝の思いを心に念ずることになっているのです。そうすることで、必ずやそれらの方々が、今も見守ってくれているように思えるのです。一日又一日、今の自分を生かしてくれている方々を忘れることなく、ありがとうございますと衷心より感謝申し上げます次第でございます。

## 道元禅師のおことば

「善悪は時なり、時は善悪にあらず、  
善悪は法なり、法は善悪にあらず」  
(正法眼蔵)

### おことばの意味

幸不幸を感ずる善悪の心は自分以外に存在するのではなく、気持ちの持ち方次第でどちらにも傾きます。幸不幸にかかわり、その桎梏にがんじがらめにされているよりも手玉にとれるような自由な身になったほうが良いという意味です。



## 東日本大震災の福島を視察して

住職 伊澤孝順

明けましてお目出とう御座います。本年も皆様には幸せで良い年となりますようご祈念申し上げます。

昨年、曹洞宗千葉県宗務所人権学習・護持会研修旅行に参加しました。千葉からバスに揺られ、請渡漁港に着くと、そこは7km先に福島原子力発電所が望める場所でした。周辺は原発事故のために復興工事の始まりが遅れ、津波で点在する廃墟の中で、重機が汚染された土を除去していました。



その汚染土を入れた黒ビニール袋が到る所に数多く置かれていました。そこから南相馬市の曹洞宗同慶寺へ行き、住職や地元の方から放射能の恐ろしさを聞き、今まで住んでいた住居にもどって来られない人たちが数多くいるとの事、日中は住んでも、夜には他の場所へ避難しているとの事でありました。この大災害を教訓として、どのような災害が起こるか解らない現在、お互いに協力して常に危機意識を持って行かなければならないと考えます。



# 山内あれこれ

## おいしい新米ありがとう

今年もまた沢山の新米を4名の方々から頂きました。  
飯給の松本金藏さんと松本貞良さん、そして柿木台の  
大沼勇さんと花澤基さんです。



## 皆様のご寄進に感謝

### スリッパ100足

為 松本家先祖代々菩提  
東京都渋谷区桜丘町の松本茂每様（松本貞良様の弟）よりスリッパ100足を寄進していただきました。



### アルミ坐蒲整理棚 一棚

為 静雲院民貞耕園大姉菩提  
市原市石塚の四倉慶一様が寄進して下さいました。（坐蒲は座禅のときに使用する丸い小さな座布団です）



## 大本山永平寺福山諦法禅師猊下(管長)のご親筆「福寿」と「禅」の額

長田敏夫様紹介の八街市八街の田中徳江様が寄進して下さいました。当日は付添人として笑観の会会長の小原強様もお出でになりました。



## 台風18号の爪痕

平成27年9月10日、鬼怒川の氾濫で大きな災害をだした台風18号、真高寺にも第3駐車場の崖がくずれ、下にある田圃を埋めるという災害を残していきました。

## たくさんの方が来られました

平成27年山門見学者（見学ノートより）

一般見学者の方 97名

集団見学者

4月27日	福の会	10名	11月24日	加茂公民館	30名
12月13日	写経の会	30名	11月29日	ボーイスカウト	16名



## 寺周辺情報より

関東一遅い紅葉となる季節、11月15日より里見駅から養老溪谷駅までの区間で、大正12年製のC型コッペル蒸気機関車を復元して里山トロッコ列車を運行させました。

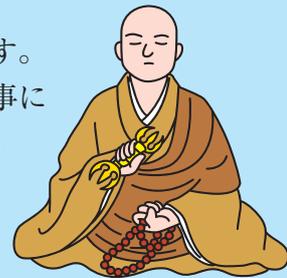


また、市原市が3年に1度の開催を目指す「中房総国際芸術祭いちはらアートミックス」の関連イベント「アートいちはら2015秋～晴れたら市原、行こう～」が11月の21日・22日・23日・28日・29日に廃校を使って芸術家15組による芸術祭を催しました。これらの行事が定着すると、少しずつ、過疎化の進む地域の活性化に繋がると思われます。

## お知らせ

### お炊き上げ供養

毎年12月31日大晦日の午前9時よりお炊き上げ供養を行います。参道右側の第1駐車場奥の石の囲いの中に不用の塔婆、お札や仏事にかかわる燃えるもの等を入れて下さい。お焚き上げ供養を致します。



### 日帰り研修旅行に参加しませんか 東京赤坂豊川稲荷に初詣参拝です



日時は平成28年1月17日(日)です。

一般的に「稲荷」と呼ばれる場合は「狐を祀った神社」を想像される方が多いと思われませんが、豊川閣妙嚴寺という曹洞宗のお寺です。愛知県豊川市にある豊川稲荷の東京別院となっています。

多くの参加をお待ちしています。後日、パンフレットをお渡ししますので、お申し込み下さい。



## 檀信徒の皆様へ

ご貴家で万一ご不幸がありました時には、必ず寺の方へ、先ずはご一報下さるようお願いいたします。また、寺にご意見やご不明な点がありましたら、遠慮なく手紙や葉書、或いはファックスなどでお知らせ下さい。

表紙の写真

高橋祐造氏撮影。他にも深夜に撮影した、満天の星が散りばむ夜空に天の川が見える写真もあります。